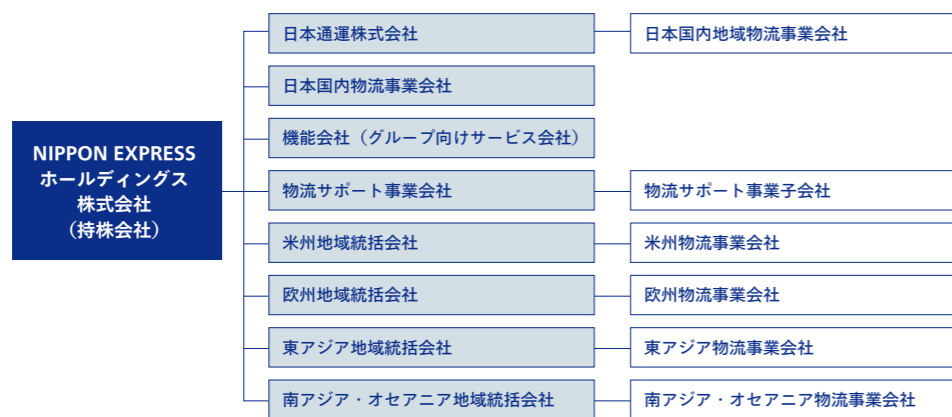


# NXグループ誕生 ホールディングス体制で変革を加速

2022年1月、当社グループはホールディングス体制へと移行し、NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社を持株会社として、新たなスタートを切りました。

ホールディングス体制に移行することで、中長期の企業価値向上に欠かせないグローバルでのM&A戦略を加速させつつ、長期的視野に立った持続可能な経営を実践することで、長期ビジョンで掲げる「グローバル市場で存在感を持つロジスティクスカンパニー」を目指していきます。

「物流を通して社会に貢献し、豊かな未来を創る」という理念はそのままに、新たに導入したグループブランド「NX」の下、グループの力を結集し、自らを進化させ続け、物流から新たな価値を創造することに挑戦し続けていきます。



**経営数値目標**  
売上高・営業利益(率)・純利益・海外売上高・ROE・FWD数量  
セグメント別(ロジスティクス・重機建設・警備輸送・物流サポート)

**NXグループ経営計画2023取り組み骨子**

**コア事業の成長戦略**

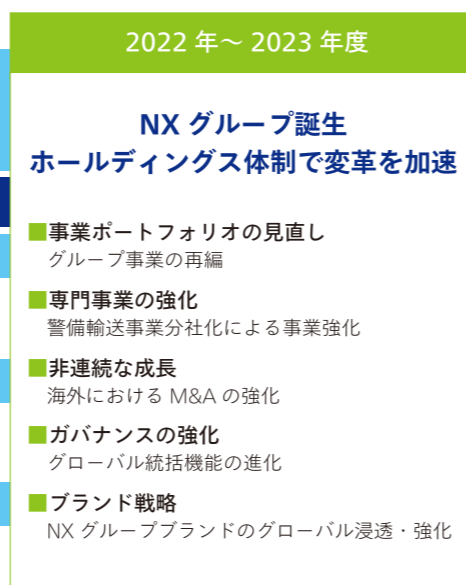
- グローバル市場での成長
- 国内大都市への経営資源の集中

**日本事業の強靱化戦略**

- 専門事業の収益性向上
- 営業・事務生産性の向上
- 低収益事業の抜本的改革

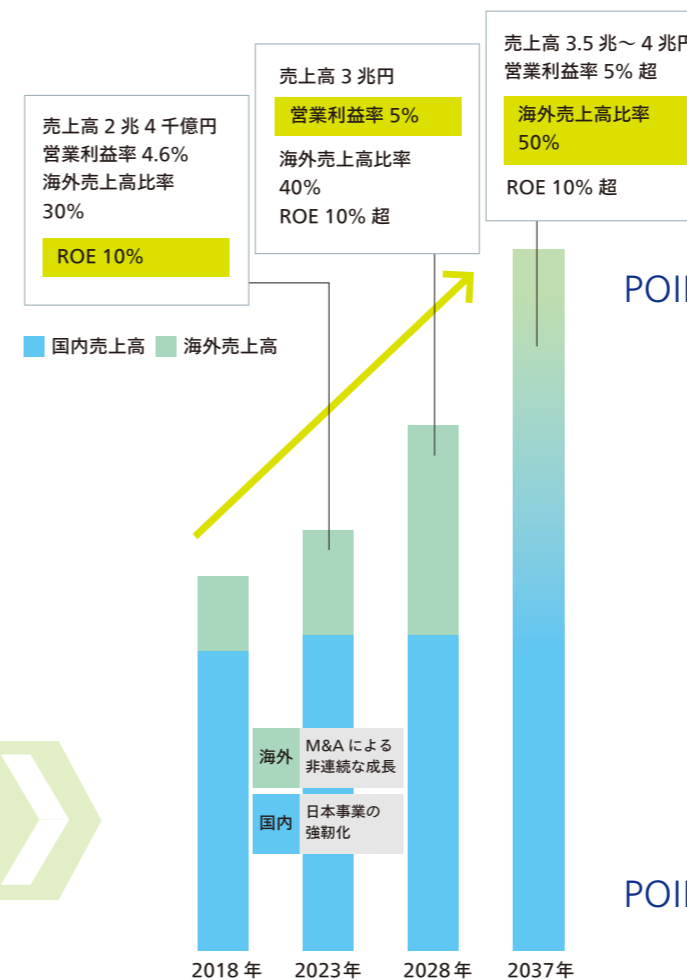
**長期ビジョン実現のための取り組み**

- 非連続な成長戦略
- 取り組みを支える機能強化
- 持続的成長と企業価値向上のためのESG経営の確立



長期ビジョン(2037年ビジョン)の実現

グローバル市場で存在感を持つ  
ロジスティクスカンパニー



POINT 1



進化し続ける事業・組織

ホールディングス会社のグローバル事業本部にグローバル事業に関する統括機能を集約・強化し、事業戦略の実践を加速。今後も日本事業の再編等、継続的に組織の最適化を推進

POINT 2



サステナビリティ経営の推進

ホールディングス会社において、サステナビリティ推進部とともに、サステナビリティ推進委員会を設置し、気候変動問題を含むサステナビリティ全般の取り組みを推進。各マテリアリティの取り組みについて、価値創出へのつながりをより明確化して推進

POINT 3



ホールディングス会社の取締役・監査役

ガバナンスの強化

サステナビリティ経営、DXなど、グローバルレベルで取り組むべき課題に対応するために、「迅速・果敢な意思決定と責任の明確化」と「コンプライアンスの徹底と経営の透明性の確保」に向けた取り組みを加速